

第31期 株主通信

2026年3月期 報告書

(2025年4月1日～2026年3月31日)



Assuring **G**rowth and
Success with **I**T.

ITで、確かな成長と成功を。



AGS株式会社

証券コード：3648

社長メッセージ



代表取締役社長 中野 真治

株主の皆様には日頃よりご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第31期株主通信をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなど緩やかな回復基調となりました。景気の先行きについては、各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響や米国の通商政策の動向など、景気を下押しするリスクに留意する必要があります。

当社グループが属します情報サービス産業におきましては、地方公共団体の基幹業務システム標準化推進や、老朽化が懸念される民間企業の基幹システム刷新、及び官民を問わず、生成AIの活用をはじめとしたデジタルトランスフォーメー

売上高

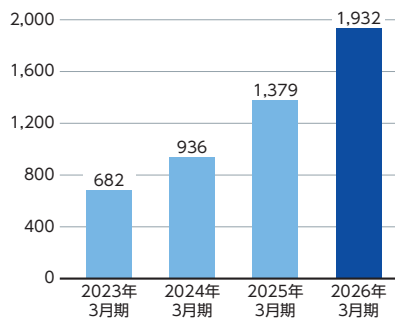
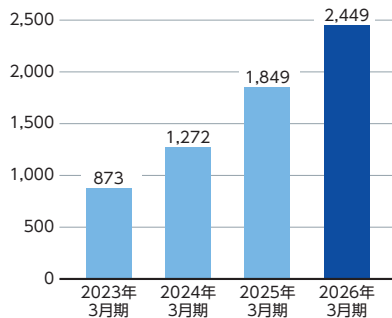
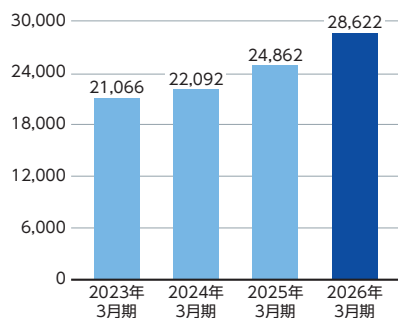
(単位：百万円)

営業利益

(単位：百万円)

親会社株主に帰属する 当期純利益

(単位：百万円)



ション（DX）需要が引き続き旺盛であり、拡大基調で推移しております。また、組織を標的としたサイバー攻撃による被害が増加し、自社の防衛策のみならず関係する外部組織も含めたサイバーセキュリティ対策の重要性が一段と高まっており、今後も中長期的に市場規模の拡大が継続するものとみられます。

このような経営環境の下、「クラウド時代においてもお客様から選ばれ続けるITパートナーとなる」ことを目指した当社グループの第二期中期経営計画の初年度となる当連結会計年度におきましては、同経営計画の重点施策の推進等に注力してまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、ソフトウェア開発をはじめとする全てのセグメントが堅調に推移したことから、売上高は28,622百万円（前連結会計年度比15.1%増）となりました。

利益面では、売上高の増加及び生産性や利益率の向上などにより、営業利益は2,449百万円（前連結会計年度比32.4%増）、経常利益は2,508百万円（同32.0%増）となりました。また、政策保有株式の公開買付応募に伴う投資有価証券売却益の計上などにより、親会社株主に帰属する当期純利益は1,932百万円（同40.1%増）となりました。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月

剰余金の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと位置づけ、経営基盤の強化、今後の事業の拡充、連結業績等を勘案しながら、配当性向30%を目安に、安定した利益配分を行っていくことを基本方針としております。

つきましては、2026年3月期の期末配当金は1株当たり18.0円とさせていただきますことといたしました。

なお、2026年3月期は、配当総額567百万円を実施し、配当性向は29.4%となっております。

	第31期 2026年3月期	第32期 2027年3月期(予想)
中間期末	16.0円	18.0円
期末	18.0円	18.0円
年間	34.0円	36.0円

組織体制の強化

組織体制の見直しによる経営資源配分の最適化によりグループの総合力をこれまで以上に発揮することで質の高いサービスや最適なソリューションをご提供いたします。

事業所拠点の**本社集約**

2026年3月、事業運営の効率化と人材の有効活用を図り、より一層の競争力を高めることを目的に、金融事業本部及び法人事業本部を設置しておりました浦和ソリューションセンターを、さいたま市にある本社に集約いたしました。

これにより、人的資本を本社に集約し、体制をさらに強化いたします。

AGSビジネスコンピューター(株)の**吸収合併**

当社100%出資の連結子会社であるAGSビジネスコンピューター株式会社（以下、「ABC」）を2027年4月1日に吸収合併（以下、「本合併」）いたします。

本合併に伴い、当社法人事業本部内に「法人システム第三部」を、金融事業本部内に「テクニカルサービス部」を新設いたします。また、本合併と同一の効力発生日付にて、ABCの一部（EB業務部及びその事業）について、AGSプロサービス株式会社への分割（吸収分割）を行う予定です。

これにより、人的資源やこれまで培ってきたノウハウを集中し、当社グループの一層の成長に向けた体制強化や、経営資源活用の最大化を図ってまいります。

社会貢献

フードドライブ活動

2025年11月、「SDGs（持続可能な開発目標）」の達成に向けた取り組みである「従業員参加型地域貢献」の一環として、フードドライブ活動を実施し、当社グループの従業員への呼びかけを通じて提供された食品等を、「NPO法人フードバンク埼玉」及び「埼玉県社会福祉協議会」に寄贈いたしました。



衣類バンク活動

2026年3月30日、衣類バンク活動を実施し、当社グループの従業員から提供された衣類を、「埼玉県社会福祉協議会」に寄贈いたしました。

「衣類バンク事業」は、地域の皆さまから提供された新品または未使用品同等の子ども服を、生活にお困りのご家庭などに無償でお届けする活動です。



「第15回科学の甲子園 埼玉県大会」協賛

2025年11月8日に開催されました「第15回科学の甲子園 埼玉県大会」に協賛しました。

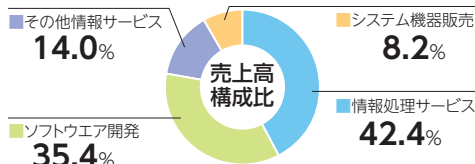
「科学の甲子園」は国立研究開発法人科学技術振興機構が主催する、理科・数学・情報の複数分野を競う科学の大会です。

協賛を10年継続したことにより、感謝状を拝受しました。当社は、今後もこのような地域社会活動を通じて、未来を担うIT人財の創出に寄与する活動に貢献してまいります。

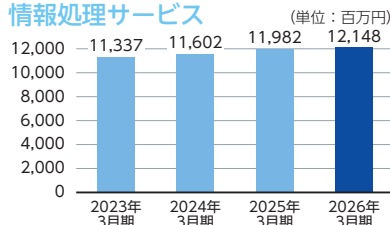


POINT

- ソフトウェア開発においては、一般法人向けDX案件の受注増加及び自治体向けの案件増加などにより、増収増益
- その他情報サービスにおけるITインフラ構築案件の受注増加



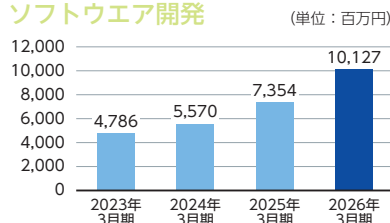
情報処理サービス



情報処理サービスでは、データセンターを基盤に、大型汎用機を中心とした受託計算サービスとデータ入力・印刷・デリバリ等の周辺業務を併せたトータルなサポートとしてIDCサービス、クラウドサービス、BPOサービスを提供しております。

金融機関向け運用業務の受注拡大及び一般法人向けのデータセンターやクラウドサービス案件の受注増加などにより、売上高は12,148百万円（前連結会計年度比1.4%増）、セグメント利益は2,032百万円（同5.6%増）となりました。

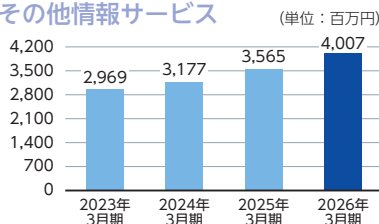
ソフトウェア開発



ソフトウェア開発では、長年にわたるソリューション提供の実績とエンジニア経験を活かし、金融機関・公共団体・一般法人など幅広い業界・業種のお客様に対して、情報戦略策定支援等のシステムコンサルティング、アプリケーション・ソフトの受託開発などを提供しております。

一般法人向けDX案件の受注増加及び自治体向けの案件増加などにより、売上高は10,127百万円（前連結会計年度比37.7%増）、セグメント利益は1,817百万円（同51.3%増）となりました。

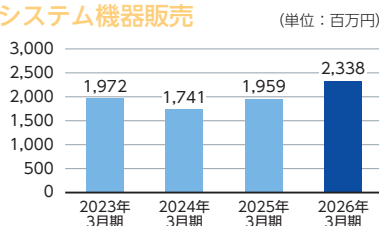
その他情報サービス



その他情報サービスでは、ネットワークの設計・構築、システムパッケージ商品の提供や導入支援サービス、情報セキュリティや事業継続マネジメントに関するコンサルティングなどを提供しております。

ITインフラ構築案件の受注増加などにより、売上高は4,007百万円（前連結会計年度比12.4%増）、セグメント利益は798百万円（同46.3%増）となりました。

システム機器販売



システム機器販売では、マルチベンダーとして特定のコンピュータメーカーに依存せず、お取引先の多様なニーズにマッチした最適なコンピュータ機器の選定・販売や、関連する周辺機器・備品、コンピュータ帳票の販売を行っております。

自治体及び金融機関向け機器販売の増加などにより、売上高は2,338百万円（前連結会計年度比19.3%増）となりましたが、利益率が低位にとどまったため、セグメント利益は102百万円（同3.0%減）となりました。

連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当連結会計年度末 (2026年3月31日)
【資産の部】		
流動資産	12,499	14,573
固定資産	9,076	8,911
有形固定資産	4,994	4,763
無形固定資産	1,274	1,186
投資その他の資産	2,807	2,960
1 資産合計	21,576	23,485
【負債の部】		
流動負債	5,341	6,267
固定負債	1,573	1,206
2 負債合計	6,915	7,473
【純資産の部】		
株主資本	13,806	15,148
資本金	1,431	1,431
資本剰余金	506	506
利益剰余金	12,332	13,602
自己株式	△463	△391
その他の包括利益累計額	855	863
3 純資産合計	14,661	16,011
負債純資産合計	21,576	23,485

1 資産合計

契約資産が1,079百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比1,908百万円増加して23,485百万円となりました。

2 負債合計

契約負債が359百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比558百万円増加して7,473百万円となりました。

連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

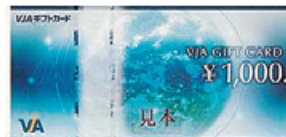
科目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	24,862	28,622
売上原価	18,698	21,325
売上総利益	6,164	7,296
販売費及び一般管理費	4,314	4,846
営業利益	1,849	2,449
営業外収益	99	99
営業外費用	49	40
経常利益	1,900	2,508
特別利益	2	156
特別損失	8	31
税金等調整前当期純利益	1,894	2,633
法人税、住民税及び事業税	591	786
法人税等調整額	△76	△85
当期純利益	1,379	1,932
親会社株主に帰属する当期純利益	1,379	1,932

3 純資産合計

剰余金の配当535百万円による減少の一方、親会社株主に帰属する当期純利益1,932百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末比1,349百万円増加して16,011百万円となりました。

株主優待制度

保有株式数	継続保有期間	優待内容
2単元株(200株)未満	—	対象外
2単元株(200株)以上	1年以上	VJAギフトカード 1,000円分
		QUOカード 1,000円分
5単元株(500株)以上	1年以上	VJAギフトカード 2,000円分
		QUOカード 2,000円分
	3年以上	VJAギフトカード 3,000円分
		QUOカード 3,000円分
10単元株(1,000株)以上	1年以上	VJAギフトカード 3,000円分
		QUOカード 3,000円分
	3年以上	VJAギフトカード 5,000円分
		QUOカード 5,000円分



優待基準日:3月末日 贈呈時期:6月頃



優待基準日:9月末日 贈呈時期:12月頃

※保有1年以上とは、毎年3月、6月、9月及び12月の各末日の当社株主名簿に、同一株主番号で継続して5回以上記載されていることといたします。
 ※保有3年以上とは、毎年3月、6月、9月及び12月の各末日の当社株主名簿に、同一株主番号で継続して13回以上記載されていることといたします。

株主の皆さまの
お声をお聞かせください

コエキク

当社では、株主の皆さまのお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、
アクセスキー入力後に表示される
アンケートサイトにて
ご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー

スマートフォンから
カメラ機能で
QRコードを読み取り

QRコードは、
株式会社デザインウェブ
の登録商標です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝を進呈させて
いただきます。

本アンケートは、
株式会社プロネクサスの提供する
「コエキク」サービスにより
実施いたします。

アンケートのお問い合わせ
「コエキク事務局」
✉ koekiku@pronexus.co.jp

「生成AI定着化支援 アドバイザーサービス」提供開始

近年、「生成AI」は急速に進化しています。
一方業務導入時のハードルや利用定着の難し
さが多くの企業にとって課題となっています。

その課題解決のため、当社が提供している
企業・団体向け生成AIサービス「AI-Zanmai」
の導入オプションとして、生成AIの円滑な導
入と定着を包括的に支援する「生成AI定着化
支援アドバイザーサービス」の提供を開始い
たしました。

前回のアンケートでは、多数のご回答ありがとうございました。皆様からの貴重なご意見につぎましては、今後も本誌作成の改善に活用させていただき、内容の充実にも努めてまいります。

会社概要 (2026年3月31日現在)

商号	AGS株式会社 AGS Corporation
設立	1971年7月
上場市場	東京証券取引所スタンダード市場 証券コード：3648
資本金	1,431百万円
事業内容	情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
従業員	連結 1,109名
本社	〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25 TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
連結子会社	AGSビジネスコンピューター株式会社 AGSプロサービス株式会社

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
定時株主総会基準日	3月31日
剰余金の配当基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵送物送付先 及び 電話照会先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711 (通話料無料)
公告方法	当社ホームページ (https://www.ags.co.jp/) に電子公告により掲載します。なお、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
お取扱窓口	お取引の証券会社等
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

AGS株式会社

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25
TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
<https://www.ags.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

